

イメージにとらわれるな!

「3K」という言葉があります。知っていますか？これは「危険」「汚い」「きつい」の3語の頭文字をとったもので、この3つの要素が含まれている仕事のことを表します。1990年頃から流行りだした言葉です。3Kと考えられている仕事には建設や土木などの肉体労働、介護士や警察官などが含まれています。

このような仕事・職場は特に若者が敬遠しがります。みなさんもそうでしょうか？

警察官？

医療業界？

3K

きつい-Kitsui-
汚い-Kitanai-
危険-Kiken-

建設業界？

清掃業界？

IT業界？

きびしい

管理職？

帰れない 休暇が取れない

給料が安い

運転手？

※一般的なイメージです

偏見や誤解を失くそう!

近年では6K、7K、9Kなどバリエーションが増えていますが、そもそもどんな仕事にも「きつい」ことや「危険」なことはあるのでは？

一般的に「3K」と言われている業界も、働く人がやりがいを持って働けるように、若い人材を多く集められるように、様々な努力をしています。(その例として次の2つの業界を紹介します)

《建設業界》

国土交通省が提唱するポジティブなスローガン

新3K

給料-Kyuryo-
休日-Kyujitsu-
希望-Kibou-

完全週休二日制の導入や、給料基準の引き上げなど働く人が希望を持てるように改革を進めています。危険な現場作業も、ドローンなどICTを活用することで安全かつ正確な作業ができるようになりつつあります。



《介護業界》

厚生労働省「介護人材の確保について」

長時間労働の是正
柔軟な働き方への対応
業務内容の見直し
賃金引上げ

夜勤なし正社員や週休3日正社員など勤務体制の多様化を目指しています。またICTツールやデジタル機器を導入した業務の簡素化なども、待遇改善も政府によりすすめられています。

「鹿児島情報高校」に様々な業界が注目しています。それは、「情報」=パソコン操作に抵抗がなく新しい知識・技術を身につけていると思われるからです。現在、どんな会社・どんな仕事でもパソコンがなくては仕事になりません。

特に建設業、電気工事業などでは、炎天下で汗をかきながら働くのではなく、パソコンで機材・機械を操作するオペレーター職や、データを入力して工事金額を算出したり設計をしたりする仕事や、ドローンで撮影した写真データの解析など、高校で専門的に学んでいることが生かせる仕事がたくさんありそうです。

イメージにとらわれず、いろいろな業界の仕事について調べてみるのが重要です。